

目 次

I. 総括研究報告

睡眠薬・抗不安薬の処方実態調査ならびに共同意思決定による 適正使用・出口戦略のための研修プログラムの開発と効果検証研究 高江洲 義和	1
--	---

II. 分担研究報告

1. ベンゾジアゼピン受容体作動薬の長期処方抑止を目的とした 診療報酬改定の効果に関する研究 三島 和夫	23
2. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた プライマリ・ケア医を対象とした意識調査に関する研究 家 研也	32
3. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた 精神科医を対象とした意識調査に関する研究 坪井 貴嗣	39
4. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた 薬剤師を対象とした意識調査に関する研究 稲田 健	43
5. 睡眠薬・抗不安薬の共同意思決定による適正使用・出口戦略に向けた 当事者を対象とした意識調査に関する研究 青木 裕見	49
6. 睡眠薬の適正使用、出口戦略に向けた エキスパートコンセンサスの作成に関する研究 高江洲 義和	56
7. 抗不安薬の適正使用、出口戦略に向けた エキスパートコンセンサスの作成に関する研究 清水 栄司	63
8. プライマリ・ケア医を対象とした、 共同意思決定 (Shared Decision Making:SDM) を用いた ベンゾジアゼピン受容体作動薬の減薬web講習会研究 渡邊 衡一郎	70

III. 研究成果の刊行に関する一覧表	75
---------------------	----